

令和3年度事業報告

一般社団法人大村市観光コンベンション協会の令和3年度事業報告につきましては事業計画に基づき実施しました。その概要を次のとおり報告します。

観光部門

1. 観光の活性化と集客対策について

イベント事業		
		事業費3,140,345円
	事業費	内容
花まつりボンボリ設置及び警備員配置 (3月25日～6月20日)	1,176,226円	花まつり期間中、大村公園内にボンボリを設置し夜11時までライトアップを行い観光客誘致に努めました。また、桜・花菖蒲の時期に公園内の駐車場等に警備員を配置し車の誘導及び安全確保に努めました。
大村桜まつり「シュガーロード (長崎街道)大村すい～つ祭り」 『さくらカフェ』 [4月4日(日)] 会 場 大村公園 第3駐車場	455,055円	桜の時期のイベントとして大村桜まつり「シュガーロード(長崎街道)大村すい～つ祭り」『さくらカフェ』を大村神社境内で予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により大村公園第3駐車場へ場所を移し実施いたしました。 同時開催の大村フラワー大使選彰式では2021年度大村フラワー大使「おおむら桜 浅岡 真千子さん」、「花菖蒲 中村 裕理乃さん」を披露しました。
花菖蒲まつり [6月5日(土)] 会 場 大村公園第3駐車場 中止	94,756円	花菖蒲の時期のイベントとして「花菖蒲まつり」を大村公園第3駐車場で予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止といたしました。
おおむら夏越花火大会 [8月1日(日)] 会 場 ボートレース大村 中止	14,308円	開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止といたしました。翌2日、3日に開催を予定されていた「おおむら夏越まつり」については神事のみで開催となりました。
ご当地自慢グルメフェアinおおむら	1,400,000円	昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染対策としてボートレース大村第4・5駐車場にて

[10月31日(日)] 会 場 ボートレース大村 第4・5 駐車場 来場者数 8,000 人	開催いたしました。 当日は天候もよく多くの方にお越しいただきました。出展の参加店舗については大村市内 21、市外 21 店舗の合計 42 店舗となりました。販売食数は 12,737 食、売上合計が 5,092,500 円となりました。 ステージイベントとしては大村市テコンドー協会や鎮西学院大学ジャズアンサンブル、琉球國祭り太鼓の披露などが行われました。
---	--

歴史観光立市推進事業			事業費 584,646 円
まちなか観光推進事業	大村観光周遊バス 中止 桜さるく 4月10日(土) 参加者 12名 花菖蒲さるく 中止 観光関連事業者研修会 参加者 のべ26名	新型コロナウイルス感染症の影響により、周遊バスは中止しましたが、大村公園内で開催する、桜さるくについては2年ぶりに実施いたしました。花菖蒲さるくについては中止となりました。 また、コロナ禍で事業がなかなか実施できない今だからこそ市内の観光関連事業者を対象に、4日間研修会を行い、のべ26名が参加しました。研修会では「歴史初級編」と「2時間コース編」を行いジャンボタクシーで各所を巡りながらそれぞれ実践的な研修を行うことができました。	

着地型観光推進事業		事業費 8,251,612円
①広域周遊連携	当初は旅行会社向け、一般向けのモニターツアーを予定していましたが、コロナの状況が読めないため、インフルエンサーをお連れして大村から五島まで飛行機を使うと30分で行くことができるという利便性を訴求した30分番組を制作していただきました。再生回数は公開からすぐに15,000回を達成し現在も伸び続けています。コメント欄にも「行ってみたいと思った」などのコメントが多数あり、アフターコロナに備えた取り組みを行うことができました。動画は右のQRコードからご覧いただけます。	
②純忠御膳ブラッシュアップ	新規店舗2店舗を加え10店舗でのリスタートとなりました。前回ほとんどのお店が要予約となっており、来られた当日の提供ができなかったため、当日でも注文できるお店2店舗を追加しました。	

	また、お弁当化の開発も進め、純忠御膳提供店舗 10 店舗中 8 店舗が参加しました。容器、掛け紙を同じものにすることで、お店それぞれの味を出しながらも純忠御膳弁当の統一感を出すことができました。 2 月には歴食サミットに参加。残念ながらリモート開催となりましたが純忠御膳について PR することができました。
③アクティビティ開発	森園公園にて初のイベントとなる、カヌー、サップの体験会と、ケータリングでのお食事会がセットのツアーを 2 日間、2 回開催しました。お客様の満足度も高く、新しい森園公園の活用方法を見つけることができた事業となりました。
④新幹線&インフラツーリズム	募集定員 20 名に対し 1 日足らずで 40 人近くの応募があり急遽バスを 2 台にし 39 名の方にご参加いただきました。昼食場所も 2 ヶ所に分けて純忠御膳を召し上がっていただきました。新大村駅や、花文字山、萱瀬ダムは普段は入れないところなので常時運航は難しいですが、改めてプレミアム感のあるツアーは需要が高いと感じました。

収益事業		事業費 182,070円
レンタサイクル事業	大村公園・武家屋敷周辺のまちなか観光を楽しんでもらうために観光センター内に電動自転車 3 台を設置し、貸し出しを行いました。延べ利用台数 71 台	
観光センター賃貸事業	観光センター内に食堂(長浜ラーメン大吉・ちゃんぽん幸楽)、いなほ焼きを出店し、観光客へのおもてなしとサービス向上に努めました。	
自動販売機設置事業	観光センター周辺、市内の公園等に自動販売機 19 台を設置し、観光客へのサービス向上に努めました。	
旅行代理店事業	関係各所の旅行の手配を行ったほか、コンベンションの大会、合宿の宿泊手配などを行い収益につなげました。 また、玖島城の御城印を作成し、合計600枚販売しました。期間限定で、限定版も作成したことで購入希望や、郵送希望の方も増加しました。	

2. 新型コロナウイルス感染症関連事業について

大村グルメデリバリー事業		事業費 7,177,954円
大村グルメデリバリー事業	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環として、期間限定でタクシーによるお料理宅配代行サービスを行いました。今回は新たに「出前館」の市内配送料を無料にするサービスも同時に行いました。事業実施に際し、多くの飲食店から参加の申し込みがあり、ま	

	た利用者からも好評でした。 参加店舗の合計売上金額は 600 万円を超え、事業の目的でもある、新型コロナウイルス感染症により経済的打撃を受ける宅配業務を行う飲食業者及びタクシー事業者への緊急的な経済対策を図ることができました。 参加店舗については、プレミアム商品券対応店舗などに呼びかけを行い 68 店舗中、14 店舗が新規と、店舗開拓も行いました。期間中の利用件数は、2, 099 件となりました。 また、出前館の市内運送料無料キャンペーンについても、期間中の新規受付が 268 件と、拡販につながりました。 期間：令和 4 年 2 月 8 日～3 月 21 日
--	---

大村に来てみんな！キャンペーン 第 2 弾		事業費 14, 232, 733 円
大村に来てみんな！キャンペーン 第 2 弾	大村市内の宿泊施設や、飲食店等の活性化を目的とした宿泊クーポンの配布を行いました。(3,000 円×5,000 冊) 3 月 2 日から申請受付を開始し、10 月 8 日までに 5,001 件の申込をいただいた。合計 2 回の新規受付停止期間があり、実質的な新規受付日数は 107 日間でしたが、特に受付再開後の 1 日あたりの申請件数は 100 件を超える日があるなど事業としては順調に推移し、県の宿泊割引キャンペーン「ふるさとで”心呼吸”の旅」との併用可能としたことによる相乗的な効果もありました。第 1 弾の際に反省事項として挙げた複数回の利用について、1 人ひとりで月当たり 2 回まで発行可能としたことで、より多くの方に利用していただくことができた。 クーポンの利用内容も宿泊料金への充当、市内飲食店や土産物店など幅広く利用いただけたことにより、観光客と関係事業者の双方に大きなメリットをもたらしました。 期間：令和 3 年 3 月 2 日～令和 4 年 1 月 31 日	

3. 観光宣伝の取り組みについて

大村フラワー大使選彰事業		事業費 1, 206, 168 円
2021 年度大村フラワー大使選彰	1 月から募集を始め 2 月 14 日(日)審査会を開催しました。「おおむら桜」に浅岡 真千子さん、「花菖蒲」に中村 裕理乃さんを決定しました。大村フラワー大使両名は 1 年間イベントや公式行事へ 26 回出席するなど精力的に観光宣伝に努めました。	

観光宣伝事業		事業費 1,054,610円
おおむら花まつり等大村の観光宣伝	大村フラワー大使、による観光宣伝隊として4月から6月には「桜・花菖蒲」のPRを県内テレビ・ラジオで行いました。	
パンフレット作成	玖島城マップ 3,000部を作製しました。	
ホームページの充実	当協会のホームページの中で花情報、イベント等の最新の情報を全国に発信しました。 また、問い合わせを AI で自動化するチャットボットを導入しさらに利便性を図りました。	

4. 組織活動の活性化について

- (1) 理事会については、必要に応じ定例会を開催し、協会の運営並びに各担当委員会における事業の経過報告を行うなど積極的に行動しました。
- (2) 専門委員会である組織活性化委員会、観光政策委員会、イベント企画・運営委員会、コンベンション誘致・運営委員会では、それぞれの専門分野において積極的な事業の推進と活性化に努めました。

5. 会議等の開催について

通常総会開催の外、理事会 3 回、三役会 5 回、イベント企画・運営委員会 8 回を開催するなど、当協会の円滑な業務運営に努めました。

6. 各種行事等への参画、協賛

おおむら夏越まつりをはじめ、おおむら秋まつり等についても観光コンベンション協会として参画し、協賛に努めました。

7. 関係機関及び団体との協調提携について

- (1) 国道34号線等大村市内幹線道路整備促進期成会
- (2) 大村市姉妹都市親善協会
- (3) 大村市日中親善協会
- (4) (一社)長崎県観光連盟
- (5) 歴史を活かしたまちづくり戦略協議会
- (6) おおむら夏越まつり協賛会
- (7) おおむら秋まつり協賛会
- (8) 長崎県スポーツコミッション
- (9) 大村市観光関連団体連絡協議会
- (10) 大村市新幹線アクションプラン推進協議会

8. その他

今年度初めてインターンシップの受入れを行いました。(長崎国際大学 1 名、鎮西学院大学 3 名)インターンシップ期間中は、学生が考えたツアーを実施したり、大村の魅力を PR する動画を作成しました。

作成した動画は右の QR コードからご覧いただけます。



コンベンション部門

令和3年度

コンベンション誘致事業	
事業費 1,226,676円	
誘致活動	熊本県等へ誘致活動を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止といたしました。 県内の誘致活動については、県や市の宿泊キャンペーンを活かした合宿の誘致を行いました。
広告宣伝	①協会会報誌を年2回発行し、県内外のコンベンション協会、会員皆様へ当協会の事業活動報告を行いました。 ②当協会のホームページにより旬の観光、コンベンション情報を発信しました。 ③会議資料等を入れる手提げバッグは持ちやすいビニールタイプのほか新たにマチ付きの紙袋を作成し配布しました。
支援活動	① 開催助成金 550,000円 新型コロナウイルス感染症の影響で大会が中止になることも多かったですが、全九州小学生男子ソフトボール大会など大会3件へ助成しました。 (別添交付実績書のとおり) ② 歓迎看板を作製し各種大会へ提供しました。 ③ 大会主催者へ観光パンフ、手提げバックの提供を行いました。